

## USLPGAツアーでレオナ・マグワイア選手がツアー通算2勝目を飾る! USPGAツアー「U.S. Open」では、G430ドライバーが健闘



6月15日～18日に開催されたUSLPGAツアー「Meijer LPGA Classic for Simply Give」で、PING契約レオナ・マグワイア選手が今季初勝利を飾りました。2021年、2022年の同大会で2位だったマグワイア選手は、首位と2打差の5位タイで迎えた最終日、1イーグル、6バーディ、ノーボギーの8アンダーで快進撃を見せ、通算21アンダーで同大会、悲願の優勝を掴みました。G430 LSTドライバー（10.5度）を使用するマグワイア選手は、ブレないショットで4日間の平均フェアウェイキープ率82%を記録し、バーディ量産に繋がりました。

### レオナ・マグワイア選手 クラブセッティング

ドライバー	G430 LST (10.5度)
FW	G430 MAX (#3) / G425 MAX (#5、#9)
ハイブリッド	G425 (26度、30度)
アイアン	i210 (#7-#9、PW) / i230 (UW)
パター	PING VAULT 2.0 KETSCH

### 日本人トップの永野 竜太郎選手もG430 LSTドライバーを使用!



6月15日～18日に開催されたUSPGAツアー「U.S. Open」に出場したPING契約永野 竜太郎選手は、マグワイア選手と同じくG430 LSTドライバー（10.5度）を武器に、日本人トップの20位タイでフィニッシュ。このほか、8位タイのハリス・イングリッシュ選手、10位タイのオースティン・エックロート選手らがG430 LSTドライバーを武器に健闘しました。ツアープロが信頼を寄せるG430ドライバーにも注目です。

### 永野 竜太郎選手 クラブセッティング

ドライバー	G430 LST (10.5度)
FW	G430 MAX (#3)
ハイブリッド	G425 CROSSOVER (#3)
アイアン	i230 (#4-#9、PW)
ウェッジ	GLIDE FORGED PRO (50度S、56度S、62度T)
パター	Scottsdale TR ZB



### PING 契約使用モデル

レオナ・マグワイア選手  
永野 竜太郎選手  
ハリス・イングリッシュ選手  
オースティン・エックロート選手



強弾道 & 低スピンの飛ばす

G430 LSTドライバー

高MOIでブレない

G430 MAXドライバー

ドロート設計で飛ばす

G430 SFTドライバー